

# 歩留り向上で収益改善提案

## 課題解決に最適木取プログラム

する——を同時にクリアし、かつ最高の歩留まりになるように最適化するもの。

ミカエル・ヴァイニツヒ（神戸市、アルミン・ラツツヴィル社長）は、2×4加工向けクロスカットソーとして最新機種「オペティカットS90型」など様々な性能のクロスカットソーを提案している。

「コストダウンを図り」「稼働率を上げ 対処できない」などの課題に対しては、それらを解決するため最適木取りプログラムも用意する。

同プログラムは、▽欠点を取り除く▽数多くの必要寸法を、必要

同社によると、オペティカットを導入した2×4メーカーでは、稼働率が平均15%から65%に向上したほか、歩留まりも平均約10%改善しているという。

## ヴァイニツヒ

最適木取り機能を持つ高速クロスカットソー

同社製オペティカットの最大の特徴と言えるのは高い歩留まり

（28日付3面に続く）

